



千畑小学校 学校報 第22号 2020.10.5

学校教育目標

夢ここに つながる心 輝くひとみ

## 「ノー電子メディアチャレンジデー “ミズモの日”」 毎週水曜日 ふりかえりカードの記入を始めます。

間もなく前期が終了しますが、10月となったところで、「ノー電子メディアチャレンジデー（ミズモの日）」のふりかえりカードへの記録を再開します。10・11月水曜日の取組について記録し、翌木曜日に学校に持たせてください。11月25日の取組の後には、振り返りや感想をご記入の上で提出して下さるようお願いいたします。

これまでのチャレンジの結果を見ると、多くのご家庭でそのよさを評価していただいております。それぞれの家庭で目標を決めて、情報を得るためには上手く活用しながら、電子メディアとの関わりをコントロールして下さっている様子がうかがえます。この取組は、ご家族で過ごしてふれ合いを増やしてもらうことや、電子ゲームやインターネットに依存した生活の改善をねらいとして行っているものです。これからも、“我が家のルールや取組”を検討していただき、電子メディアとのつきあい方を考える機会にさせていただきたいと思います。

### 夏休み前の取組を見てみると・・・

#### 〔我が家のルールは〕

- ・それぞれの家庭でルールを決めてくださっています。取り組む時間帯について、コントロールする電子メディアについてなど、ご家庭によって様々です。また、その時間をどのように過ごしたらよいかということを決めてくださっているご家庭も多いです。テレビのニュースはみんなで見て、そこから話題を広げているというご家庭もあります。ご家族皆さんの理解と協力ができないチャレンジです。どのような取組をすることにより、電子メディアとのかかわりをコントロールする意識が高まるのか、お子さんとご家族みんなで話し合っって“我が家のルール”を決めてください。

#### 〔取組ができた時間は〕

- ・夏休み前の取組では、夕食時にチャレンジしている家庭が一番多いようです。家に帰ってから夕食までの時間を取り上げている子も多いです。ルールや家庭の事情を考えながら、取り組む時間帯を決めてください。

#### 〔ふりかえり、感想から〕

- ・言われなくても自ら進んで取り組んでいる子が多くなってきているようです。特に低学年に多く、これからもその意識を継続して行ってほしいものです。電子メディアに触れない時間の過ごし方を子供がよく工夫しているという感想がたくさんありました。また、食事のときに家族みんなで様々な話ができたということや、大人が子供のことを考えかかわる時間をもてたという感想を寄せてくださった方もいらっしゃいます。

## ◆「ネット危険度調査」の結果から ◆

7月に行ったこの調査の集計結果を裏面に載せましたのでご覧ください。この調査は、インターネット利用、特にゲーム機の利用、動画等の視聴、SNSの利用に焦点をあてて調査したものです。その結果を見ますと、

- ・インターネットに接続できる機器を所有している割合が高く、ゲーム機を接続できる家庭も多い。
- ・毎日、ゲームや動画視聴をする子供が半数以上いる。しかも、長時間、夜遅い時間までやっている。
- ・休みの日は朝から使っている子供が半数近くいる。
- ・ゲームの“フレンド”として遊ぶ子が多く、トラブルも見られる。
- ・ゲームで課金をしたことがある子供が多い。（町内で一番高い割合です。）

といった状況が見られます。お子さんの様子はいかがでしょう。12月にも同じ内容で調査を予定していますので、7月の結果と比較して本校の課題となる点を明らかにしていきたいと思ひます。